



平成28年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成28年1月12日

上場会社名 コーナン商事株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7516 URL http://www.hc-kohnan.com/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 疋田 直太郎
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役・上席執行役員 (氏名) 宮永 俊一郎 TEL 072 (274) 1621
 管理統括本部長 (兼) 総合企画本部長
 四半期報告書提出予定日 平成28年1月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年2月期第3四半期の業績（平成27年3月1日～平成27年11月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年2月期第3四半期	229,368	3.1	11,673	14.2	10,238	17.5	5,018	△0.0
27年2月期第3四半期	222,423	2.8	10,219	1.5	8,711	0.2	5,020	△0.7

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年2月期第3四半期	144.70	144.67
27年2月期第3四半期	144.88	144.71

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年2月期第3四半期	290,767	91,710	31.5	2,644.41
27年2月期	286,794	88,032	30.7	2,538.31

(参考) 自己資本 28年2月期第3四半期 91,710百万円 27年2月期 88,032百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年2月期	—	16.00	—	19.00	35.00
28年2月期	—	19.00	—		
28年2月期（予想）				19.00	38.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成28年2月期の業績予想（平成27年3月1日～平成28年2月29日）

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	301,750	2.7	12,900	9.0	11,200	12.7	5,400	△2.6	155.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年2月期3Q	34,682,113株	27年2月期	34,682,113株
② 期末自己株式数	28年2月期3Q	1,147株	27年2月期	769株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年2月期3Q	34,681,186株	27年2月期3Q	34,650,311株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 当社は、平成28年1月12日（火）及び1月13日（水）に機関投資家向け説明会を開催する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
4. 補足情報	7
商品部門別売上高明細表	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期におけるわが国経済は、一部に弱さはみられるものの、緩やかな回復基調が続いております。

先行きについても、雇用や所得環境の改善傾向が続く中で、各種政策の効果もあり、緩やかな回復に向かうことが期待されております。一方、個人消費については、実質総雇用者所得は改善傾向にあるものの、依然消費者マインドは持ち直しに足踏みがみられ、底堅い動きとなっております。

そのような中、当社は、本事業年度に今後3年間を見据えた中期経営計画を公表し、計画達成に向けて既存店の活性化と在庫削減への取組みを推し進め、現況、既存店売上及び財務体質の改善の兆候が顕著なものとなっております。

店舗拡充の分野では、当第3四半期累計期間にホームセンター6店舗、コーナンプロを4店舗出店した他、ホームセンター1店舗を閉店したため、11月末現在の店舗数は313店舗（ホームセンター264店舗、プロ49店舗）となりました。

これらの結果、当第3四半期累計期間の営業収益は229,368百万円（前年同四半期比3.1%増）となりました。商品部門別では、ペット用品、家庭雑貨用品、サイクルレジャー用品などは高い伸びとなりましたが、灯油、エクステリアなどは低調に推移しました。

売上総利益率は35.8%と対前年同四半期比で同水準にとどまりましたが、売上が6,607百万円増加したことにより、売上総利益は78,499百万円（前年同四半期比3.1%増）となりました。営業収入は10,401百万円（前年同四半期比3.4%増）、販売費及び一般管理費は77,227百万円（前年同四半期比1.6%増）となり、営業利益は11,673百万円（前年同四半期比14.2%増）となりました。

経常利益は、営業利益が増加したことにより10,238百万円（前年同四半期比17.5%増）となりましたが、減損損失を2,201百万円計上したことから、四半期純利益は5,018百万円（前年同四半期比0.0%減）にとどまりました。

(2) 財政状態に関する説明

(財政状態の変動状況)

当第3四半期会計期間末の総資産は前期末より3,973百万円増加し、290,767百万円となりました。売上債権が1,467百万円、新規出店等に伴い有形固定資産が2,514百万円それぞれ増加した一方で、商品及び製品が344百万円減少したことなどによります。

当第3四半期会計期間末の純資産は91,710百万円で、自己資本比率は前期末より0.8ポイント向上し31.5%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前期末に比べ878百万円増加し、5,858百万円となりました。

当第3四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前四半期純利益が8,289百万円にとどまったものの、仕入債務の増加額が4,558百万円、たな卸資産の減少額が340百万円となったことなどにより、17,905百万円の収入（前年同四半期比88.0%増）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、新規出店等に伴う有形固定資産の取得による支出が5,757百万円、差入保証金の差入による支出が967百万円にとどまった一方、無形固定資産の取得による支出が1,108百万円となった他、差入保証金の回収による収入が2,674百万円であったことなどにより、4,841百万円の支出（前年同四半期比46.7%減）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、セール・アンド・割賦バックによる収入が2,014百万円ありましたが、借入金の純減少額10,145百万円及び割賦債務の返済による支出が1,784百万円であったことなどにより、△12,185百万円（前年同四半期は307百万円の収入）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績見込みとしては、営業収益301,750百万円(前期比2.7%増)、営業利益12,900百万円(前期比9.0%増)、経常利益11,200百万円(前期比12.7%増)、当期純利益5,400百万円(前期比2.6%減)と見込んでおります。上記金額には、消費税等は含まれておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成27年2月28日)	当第3四半期会計期間 (平成27年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,998	5,876
売掛金	3,461	4,929
商品及び製品	70,759	70,414
原材料及び貯蔵品	624	628
繰延税金資産	2,032	1,683
その他	5,245	6,055
貸倒引当金	△249	△259
流動資産合計	86,871	89,328
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	82,503	83,626
土地	29,054	28,773
リース資産（純額）	20,917	23,964
建設仮勘定	1,987	830
その他（純額）	9,079	8,861
有形固定資産合計	143,541	146,056
無形固定資産	4,510	5,275
投資その他の資産		
投資有価証券	1,145	806
差入保証金	46,475	44,858
繰延税金資産	454	795
その他	3,833	3,684
貸倒引当金	△38	△37
投資その他の資産合計	51,870	50,107
固定資産合計	199,922	201,439
資産合計	286,794	290,767
負債の部		
流動負債		
買掛金	22,718	27,276
短期借入金	13,000	—
1年内返済予定の長期借入金	28,716	27,518
1年内償還予定の社債	156	—
リース債務	892	1,098
未払法人税等	1,323	2,040
賞与引当金	1,251	1,935
その他	10,799	11,298
流動負債合計	78,857	71,168
固定負債		
長期借入金	74,643	78,697
リース債務	20,598	24,104
受入保証金	13,312	13,485
商品自主回収関連損失引当金	3,165	2,546
資産除去債務	2,251	2,379
その他	5,932	6,676
固定負債合計	119,904	127,888
負債合計	198,762	199,056

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成27年2月28日)	当第3四半期会計期間 (平成27年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	17,658	17,658
資本剰余金	17,921	17,921
利益剰余金	52,147	55,848
自己株式	△1	△1
株主資本合計	87,726	91,426
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	310	286
繰延ヘッジ損益	△5	△2
評価・換算差額等合計	305	284
純資産合計	88,032	91,710
負債純資産合計	286,794	290,767

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年11月30日)	当第3四半期累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年11月30日)
売上高	212,358	218,966
売上原価	136,206	140,467
売上総利益	76,152	78,499
営業収入	10,064	10,401
販売費及び一般管理費	75,997	77,227
営業利益	10,219	11,673
営業外収益		
受取利息	99	93
受取配当金	24	26
為替差益	—	178
助成金収入	—	67
匿名組合投資利益	92	100
その他	150	125
営業外収益合計	367	593
営業外費用		
支払利息	1,571	1,827
為替差損	108	—
その他	195	200
営業外費用合計	1,874	2,028
経常利益	8,711	10,238
特別利益		
受入保証金解約益	366	110
投資有価証券売却益	—	153
店舗閉鎖損失引当金戻入額	51	—
特別利益合計	417	263
特別損失		
固定資産売却損	27	—
固定資産除却損	260	9
減損損失	292	2,201
特別損失合計	580	2,211
税引前四半期純利益	8,549	8,289
法人税、住民税及び事業税	2,956	3,271
法人税等調整額	572	0
法人税等合計	3,528	3,271
四半期純利益	5,020	5,018

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年11月30日)	当第3四半期累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	8,549	8,289
減価償却費	6,120	6,546
のれん償却額	124	124
商品自主回収関連損失引当金の増減額 (△は減少)	△1,829	△618
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△153
受入保証金解約益	△366	△110
固定資産売却損益 (△は益)	27	—
固定資産除却損	260	9
減損損失	292	2,201
受取利息及び受取配当金	△123	△120
支払利息	1,571	1,827
売上債権の増減額 (△は増加)	△901	△1,467
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△9,512	340
仕入債務の増減額 (△は減少)	9,176	4,558
その他	975	689
小計	14,364	22,117
利息及び配当金の受取額	30	31
利息の支払額	△1,527	△1,801
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△3,343	△2,441
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,523	17,905
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△8,043	△5,757
有形固定資産の売却による収入	148	—
無形固定資産の取得による支出	△152	△1,108
投資有価証券の売却及び償還による収入	—	475
差入保証金の差入による支出	△1,639	△967
差入保証金の回収による収入	1,269	2,674
預り保証金の受入による収入	385	656
預り保証金の返還による支出	△465	△459
その他	△583	△353
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,081	△4,841
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	76,000	18,500
短期借入金の返済による支出	△82,500	△31,500
長期借入れによる収入	30,400	24,500
長期借入金の返済による支出	△23,125	△21,645
リース債務の返済による支出	△403	△806
セール・アンド・割賦バックによる収入	3,531	2,014
割賦債務の返済による支出	△2,033	△1,784
社債の償還による支出	△468	△156
配当金の支払額	△1,094	△1,307
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	307	△12,185
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	749	878
現金及び現金同等物の期首残高	4,323	4,980
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,073	5,858

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

商品部門別売上高明細表

商品部門別	金額(百万円)	前年同期比(%)
ホームインプローブメント (DIY用品)	85,562	102.7
ハウスキーピング(家庭用品)	89,221	102.5
カー・レジャー (カー・レジャー用品)	40,968	105.6
その他	3,214	101.9
合計	218,966	103.1

(注) 1. 商品部門別の各構成内容は、次のとおりであります。

- (1) ホームインプローブメント (木材、建材、工具、建築金物、塗料・作業用品、園芸用品、園芸植物、資材、エクステリア、水道、住設機器、リフォーム)
- (2) ハウスキーピング (ダイニング用品、インテリア、電材・照明、日用品、収納用品、薬品、履物・衣料、家庭雑貨品、家電、介護用品、フード、酒類)
- (3) カー・レジャー (カー用品、ペット用品、文具・事務用品、サイクル・レジャー用品)
- (4) その他 (バラエティグッズ、書籍、自動販売機、灯油)

2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。